

1. 2. 3. 4.

つかそし みみはん びのかこ とみわう のおべが みしにか ちえ^そ浴み (.)をいを(.)

およしあ そろげい れこれす つびるる はと木^きあ なな^ぎい (.)れしのに(.) にゆ^ねこた根 うこいざ

わろよさ とにうば けいとい いだみの けきずち (.)つをの(.) もまゆち ともたか めるから てひには



敬虔のために自分を鍛錬しなさい。今のいのちと未来のいのちが
 約束されている敬虔は、すべてに有益です。 テモテ前書 4:7, 8
 満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利得を受ける道です。
 衣食があれば、それで満足すべきです。 テモテ前書 6:6, 8
 まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえ
 を口ずさむ。 詩篇 1:2

5

みかみ
 御神をおそれぬ あざけるものは
 こころ き 試み来たらば かぜ と 風に飛ばさる→
 もみがらのごと またく消え去らん。

6

つみ 罪をおかしつつ いっわ 偽るものは
 ただ もの つど た 正しき者らの 集いに立てず。
 ぎじん みち とわ のこ 義人の道は 永久に残らん。